

### 第3学年〇組 音楽科学習指導案

令和3年〇月〇日 〇曜日 第〇時 (音楽室)

指導者 〇 〇 〇 〇

1 題材 オペラやバレエを味わいながら鑑賞しよう

#### 2 題材の目標

- (1) オペラ「アイーダ」の音楽の特徴と、物語の進行や登場人物の心情、舞台の表現との関わりについて理解することができる。
- (2) 音楽の特徴と、物語の進行や登場人物の心情、舞台の表現との関わりについての知識を得たり生かしたりしながら、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができる。
- (3) 鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く学習に、主体的・協働的に取り組もうとする。

#### 3 学習の計画 (3時間完了)

- 第1時 オペラ「アイーダ」第2幕第2場の場面設定を確認し、音楽の特徴と舞台の表現との関わりを理解しながら鑑賞する。
- 第2時(本時) 各登場人物の心情を想像し、物語の進行に応じた表現を聴き取り、その特徴を理解してよさや魅力などを考え、発表・交流する。
- 第3時 バレエ「白鳥の湖」について、音楽の特徴とバレエの表現との関わりを理解しながら鑑賞し、オペラとバレエを比較することで、自分なりの価値意識を考える。

#### 4 本時の学習指導

- (1) 目標
  - オペラ「アイーダ」の音楽の特徴と、物語の進行や登場人物の心情との関わりについて理解することができる。
  - 舞台芸術における音楽の意味や役割について考え、オペラ「アイーダ」の音楽のよさや美しさを味わって聴く活動に主体的・協働的に取り組もうとする。
- (2) 準備・資料
  - 教師……鑑賞映像、ワークシート、デジタル教科書、ホワイトボード
  - 生徒……タブレット
- (3) 関連
  - 1年 音楽 歌曲の形式の違いを鑑賞しよう(曲想の変化を物語の進行と関わらせながら鑑賞し、曲全体の構成を理解して、登場人物の心情を聴き取る)
  - 2年 音楽 雅楽の多様な表現を鑑賞しよう(さまざまな雅楽の共通点や相違点を考えながら鑑賞し、雅楽の背景を理解して表現の特徴を聴き取る)
  - 3年 音楽 歌舞伎や文楽の豊かな表現を鑑賞しよう(歌舞伎の音楽の特徴を舞台の表現と関わらせ、多様な表現を聴き取ったり、音楽と人形の表現とを関連付けて文楽を鑑賞したりする)

#### (4) 学習過程

段階	学 習 活 動	時間	指 導 上 の 留 意 事 項
課題をつか	1 本時の学習課題を知る。 (1) 前時の復習をする。 (2) 本時の課題をつかむ。 登場人物の心情と音楽との関わりを聴き取ろう (3) 各登場人物と声の種類を確認する。		○ 物語や登場人物を確認し、総合芸術としてのオペラの特徴を思い出させる。 ○ 最後に「アイーダ」のよさや魅力を紹介文にしてまとめることを知らせる。 ○ デジタル教科書P.34「主な登場人物とそ

む	<ul style="list-style-type: none"> <li>○各登場人物とその声の種類を知る。</li> <li>○それぞれの声を聴いて、声の種類による音域や特徴を理解する。</li> </ul>	13	<p>の声の種類」を提示する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○声の種類によってよく演じられる役割を他のオペラ作品の例を挙げて知らせる。</li> <li>○人物を分担をして鑑賞し、班での交流の後に、全体に発表することを伝える。</li> <li>○班長は班員の希望を聞いた上で、できるだけその班員の声の音域に近い登場人物を割り振るなど、根拠をもって決定させる。</li> <li>○6名以上の班については、音楽的に注目したい人物に複数割り振ったり、神官や合唱の担当をつくらせたりする。</li> <li>○担当でない登場人物についても、気付いたことがあればワークシートにメモを記入させる。</li> <li>○声だけでなくオーケストラの表現も聴き取るように促す。</li> <li>○疑問点やもっと詳しく知りたい内容について、納得いくまで話し合わせる。</li> </ul>
追 究 す る	<p>2 各登場人物の心情を想像し、物語の進行に応じた表現を聴き取る。</p> <p>(1) グループで、班員それぞれがどの登場人物に特に注目して鑑賞するかを班で話し合い、決定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アイダ      ・ラダメス</li> <li>・アムネリス   ・アモナスロ</li> <li>・エジプト王</li> </ul> <p>(2) 担当の登場人物に特に注目しながら鑑賞する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○【後半：エジプト王やラダメスによるアリアから】を鑑賞し、気付いたことをワークシートに記入する。</li> </ul> <p>(3) グループで交流し、意見を交換し話し合いながらワークシートを完成させる。</p> <p>(4) グループで、特に全体に伝えたい内容をホワイトボードにまとめ、代表者が発表し、全体で交流する。</p>	40	<p><b>評</b>音楽と物語の進行や登場人物の心情との関わりを理解している。</p> <p>(発表・ワークシート)</p>
ま と め る	<p>3 本時のまとめをする。</p> <p>(1) 第2幕第2場の主な場면을鑑賞する。</p> <p>(2) オペラ「アイダ」のよさや魅力をワークシートにまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○他の人に作品を紹介するような文章としてまとめる。</li> </ul>	50	<ul style="list-style-type: none"> <li>○後半部分を中心に鑑賞させる。</li> <li>○今回の授業を通して発見したという感動が伝わるように書かせる。</li> </ul> <p><b>評</b>音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや美しさを理解し伝えようとしている。</p> <p>(ワークシート)</p>

#### (5) 本時の評価規準

- 登場人物の心情を表現しているオペラ「アイダ」の音楽の特徴を、物語の進行や心情の変化とともに理解することができる。 (発表・ワークシート)
- 舞台芸術における音楽の意味や役割について考え、オペラ「アイダ」の音楽のよさや美しさを理解し、紹介する活動に主体的・協働的に取り組もうとしている。 (ワークシート)

## 5 備 考

### (1) 学級の実態

- 本学級の生徒は、学習に対する意欲は高く、歌を歌ったりリコーダーを吹いたりする活動には積極的である。しかし、各班には音楽活動の経験が少ない生徒もあり、互いの歌唱を聴いてアドバイスをし合う活動は活発ではない。今回の授業では、鑑賞に当たって特に注目する登場人物を分担し、その心情と音楽の関わりを調べることで、自信をもって鑑賞に取り組ませたい。

### (2) 指導の力点

- 生徒たちが特に注目する登場人物を自ら決定することで、責任感をもちながら自信をもって鑑賞活動に取り組ませる。
- 作品のよさや美しさを紹介文という形で表現することを意識させることで、主体的に協働してさまざまな面から作品の魅力を聴き取るように促す。

## 6 指導と評価